
令和6年度 土砂災害・洪水対策訓練

令和6年6月15日（土）
平塚市 災害対策課 訓練担当

令和6年 能登半島地震



石川県珠洲市「鵜飼漁港」



石川県志賀町の道路閉鎖



石川県輪島市「朝市」



石川県輪島市「五島屋」

◇ 令和6年能登半島地震について

	概 要
発生日時	令和6年1月1日（月）16時10分
地震の規模	地震の規模を表すマグニチュードは、7.6 観測された最大震度は、石川県珠洲市で震度7 石川県輪島市で震度7
被害状況等 （令和6年5月 21日現在）	人的被害 死者：245人（うち災害関連死15人） 負傷者 重症：324人、軽傷：876人 住家被害 全壊：8,221棟、半壊：16,584棟、 一部損壊：56,426棟 床上浸水：6棟、床下浸水：5棟

◇ 総務省の応急対策職員派遣制度に基づく 「石川県羽咋郡志賀町」の対口支援

○支援の内容

項目	内 容
派遣期間	令和6年1月19日（金）～3月29日（金）【神奈川県】 （令和6年1月9日（火）～1月24日（水）緊急消防援助隊）
派遣地	志賀町役場本庁舎／志賀町役場富来（とぎ）支所
実施業務	① 罹災証明書等発行業務 ② 志賀町役場本庁舎から配送予定の物資の連絡受付 ③ 町職員との各種調整 ④ 物資倉庫からの払い出しや払い出しの検討 ⑤ 視察等の来訪者対応 ⑥ 支援機関との連携・調整 ⑦ 愛知県避難所担当者との連携



◇ 志賀町の被害状況

富来支所周辺の被害状況

完全に倒壊している家屋や建物が傾き、屋根瓦が落下している家屋も多数



◇ 志賀町の被害状況

主要道路は簡易的な応急処置をしてあるが、少し裏に入ると多くの場所で被害が残ったままとなっている。



◇ 志賀町の被害状況

①トイレ不使用時の対応確認 ②断水時の対応確認

- ・ 災害用トイレの使い方



- ・ 給水袋を使った給水活動



◇ 備えと対策【自助】



背負えるから両手が空いて
活動しやすい給水バッグ



◇ 本日の内容

- 1 土砂災害ハザードマップの見方・使い方
- 2 避難に関する予備知識
- 3 マイ・タイムラインについて

◇ 本日の目標

- ① 災害リスクを確認する
- ② 災害情報の入手方法を知る
- ③ マイ・タイムラインを作成
状況に応じた適切な避難行動を考える

1 ハザードマップの見方（土砂災害 編）

発行：平塚市市長室災害対策課
 年月：令和2年（2020年）3月



平塚市

土砂災害ハザードマップ

知っておこう土砂災害リスク！考えよう避難行動！

自宅周辺の土砂災害リスク

自宅の土砂災害警戒区域	☒ 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）	☐ あり	☐ なし
	☒ 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）	☐ あり	☐ なし
避難先までの土砂災害警戒区域	☒ 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）	☐ あり	☐ なし
	☒ 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）	☐ あり	☐ なし

避難の方法

避難の方法を検討しておきましょう。

指定緊急避難場所

指定緊急避難場所を確認しましょう。また、自宅から指定緊急避難場所までの経路や時間を実際に歩いて確認しましょう。

指定緊急避難場所	自宅～指定緊急避難場所までの時間
----------	------------------

マイ・タイムラインを作ってみよう！

「いつ」「だれが」「何をするのか」をあらかじめ時系列で整理した自分自身の避難行動計画（マイ・タイムライン）を作ってみよう！

(例) 気象情報の収集をする。避難先、持出物の確認をする。

警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始

(例) 避難の準備を始める。祖父・祖母をつれて●●へ避難する。

警戒レベル4 避難勧告

(例) 早め早めに避難する。自宅の●●階に垂直避難する。

警戒レベル4 避難指示（緊急）

(例) 避難を完了させる。情報収集を継続して行う。

災害発生

雨風が強くなる
 警戒の初期

避難行動を開始する時間

身の安全を確保すべき時期

point

 避難の情報として避難勧告を知ったとき、行動を考えよう！

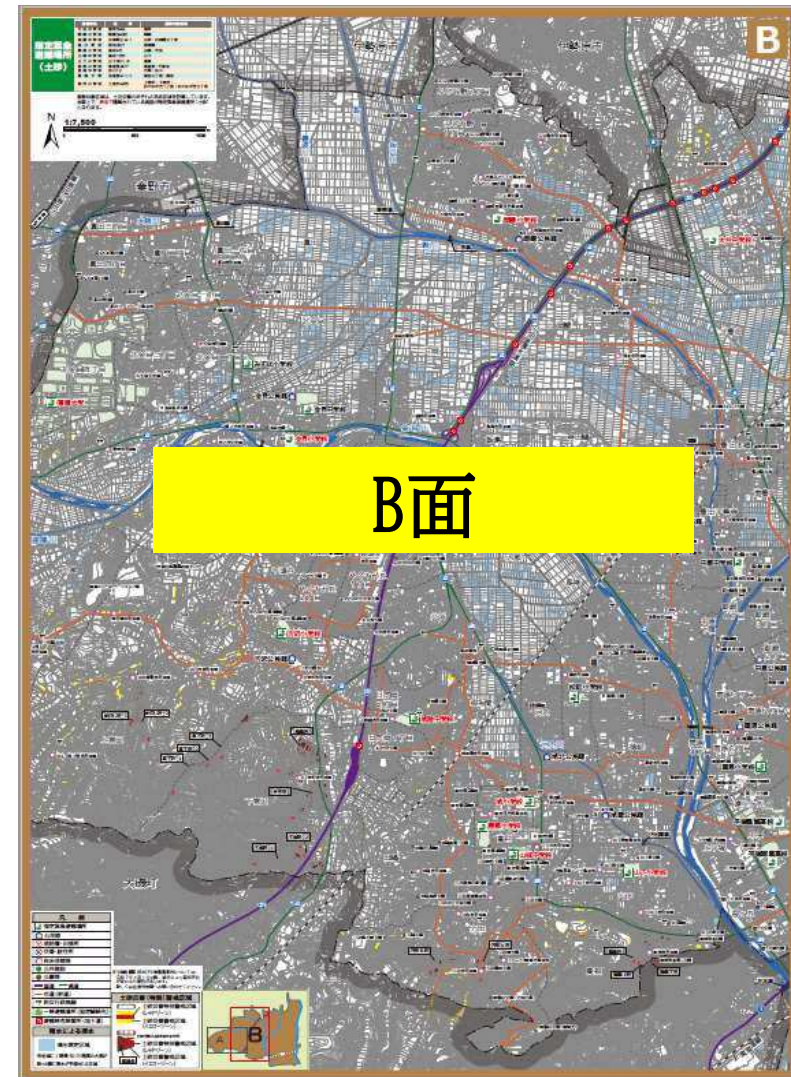
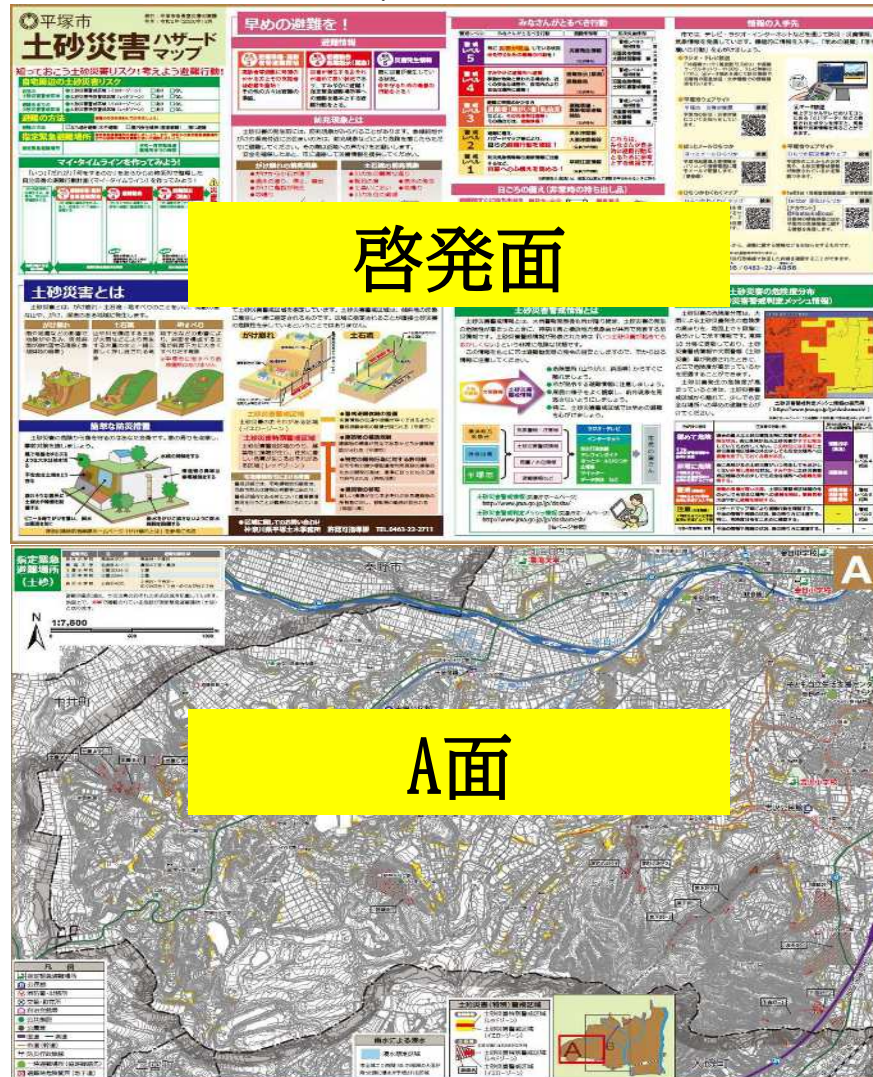
point

 避難の情報として避難指示（緊急）を知ったとき、行動を考えよう！

1 ハザードマップの見方

表

裏



1 ハザードマップの見方

平塚市 土砂災害ハザードマップ

発行：平塚市市長室（平成22年（2010年）3月）

知っておこう土砂災害リスク！考えよう避難行動！

自宅周辺の土砂災害リスク

項目	土砂災害警戒区域（イエローゾーン）	土砂災害警戒区域（レッドゾーン）
自宅の土砂災害リスク	あり	あり
自宅の土砂災害リスク	あり	あり
自宅の土砂災害リスク	あり	あり
自宅の土砂災害リスク	あり	あり
自宅の土砂災害リスク	あり	あり

避難の方法

避難の方法は、避難場所（避難所）に避難する。

指定緊急避難場所

指定緊急避難場所（避難所）に避難する。

マイタイムラインを作ってみよう！

「いつ」「だれが」「何を」をあらかじめ時系列で整理した自分自身の避難行動計画（マイタイムライン）を作ってみよう！

早めの避難を！

避難情報

3 警戒レベル5

避難指示（緊急）

避難指示（緊急）が発令されている状況。命を守るための最善の行動をとる。

4 警戒レベル4

避難指示（注意）

避難指示（注意）が発令されている状況。命を守るための最善の行動をとる。

5 警戒レベル3

避難指示（注意）

避難指示（注意）が発令されている状況。命を守るための最善の行動をとる。

前兆現象とは

土砂災害の発生前には、前兆現象がみられることがあります。急傾斜地やがけの崩壊付近にお住まいの方は、前兆現象などにより危険を感じたらすぐに避難してください。その際は避難への声かけをお願いします。安全を確保したあと、市に連絡して災害情報を提供してください。

がけ崩れの前兆現象

- がけから小石が落下
- 湧水の量、停止、増減
- がけに亀裂が広がる
- 地鳴り

土石流の前兆現象

- 川の水位の急激な上昇
- 土砂の音
- 土砂の発生
- 土砂の発生
- 土砂の発生

みなさんがとるべき行動

警戒レベル	みなさんがとるべき行動	避難情報	防災情報
警戒レベル5	命を守るための最善の行動をとる	避難指示（緊急）	避難指示（緊急）
警戒レベル4	命を守るための最善の行動をとる	避難指示（注意）	避難指示（注意）
警戒レベル3	命を守るための最善の行動をとる	避難指示（注意）	避難指示（注意）
警戒レベル2	命を守るための最善の行動をとる	避難指示（注意）	避難指示（注意）
警戒レベル1	命を守るための最善の行動をとる	避難指示（注意）	避難指示（注意）

日ごろの備え（非常時の持ち出し品）

避難時すぐに持ち出せる必要最低限の備え

- 現金・安全
- 貴重品
- 食品・飲料
- 日用品
- 衣類

情報の入手先

市では、テレビ・ラジオ・インターネットなどを通じて防災・災害情報、気象情報を発信しています。積極的に情報を入手し、「早めの避難」「的確な行動」を心がけましょう。

ラジオ・テレビ放送

FM放送（FM78.3MHz）やFM放送（FM78.3MHz）やFM放送（FM78.3MHz）などを通じて防災・災害情報を発信しています。

平塚市ウェブサイト

平塚市の防災・災害対策に関する情報を発信しています。

防災メール

防災メールに登録することで、防災・災害情報をメールで受け取ることができます。

防災アプリ

防災アプリをダウンロードすることで、防災・災害情報をスマートフォンで受け取ることができます。

土砂災害とは

土砂災害とは、がけ崩れ・土石流・地すべりのことをいい、勾配のある山や、がけ、沢のある地域に発生します。

がけ崩れ

雨や地質などの影響で、土砂が斜面から崩れ落ちる現象（急傾斜地の崩壊）。

土石流

山や川を構成する土砂が大雨などにより発生する大量の水と一緒に、斜面から下方に大きく流れ落ちる現象。

地すべり

地下水などの影響により、土砂が斜面から崩れ落ちる現象（急傾斜地の崩壊）。

簡単な防災措置

土砂災害の危険から身を守るのには自分自身です。家の裏や点検し、事前対策を施しましょう。

土砂災害警戒区域とは

神奈川県が土砂災害防止法に基づき、土砂災害への注意が必要な区域として土砂災害警戒区域を指定しています。土砂災害警戒区域は、傾斜地の形勢に着目し一律に指定されるものではなく、区域に発生することが直接土砂災害の危険性を示しているということではありません。

がけ崩れ

がけ崩れの危険性が高い区域（急傾斜地の崩壊）。

土石流

土石流の危険性が高い区域（急傾斜地の崩壊）。

土砂災害警戒区域

土砂災害警戒区域（イエローゾーン）

土砂災害警戒区域（レッドゾーン）

土砂災害に関する情報

土砂災害警戒情報とは

土砂災害警戒情報とは、大雨警報発表後も雨が降り続き、土砂災害の発生危険性が高まったときに、神奈川県と横浜地方気象台が共同で発表する防災情報です。土砂災害警戒情報が発表された時は、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）に注意してください。

土砂災害警戒情報と避難行動

土砂災害警戒情報が発令されたときは、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）に注意してください。

土砂災害の危険度分布（土砂災害警戒判定メッシュ情報）

土砂災害の危険度分布とは、大雨による土砂災害発生危険度の危険度の分布を、地図上で5段階に色分けして示す情報です。土砂災害警戒情報や大雨警報（土砂災害）等が発令されたときに、どこで危険度が高まっているかを把握することができます。

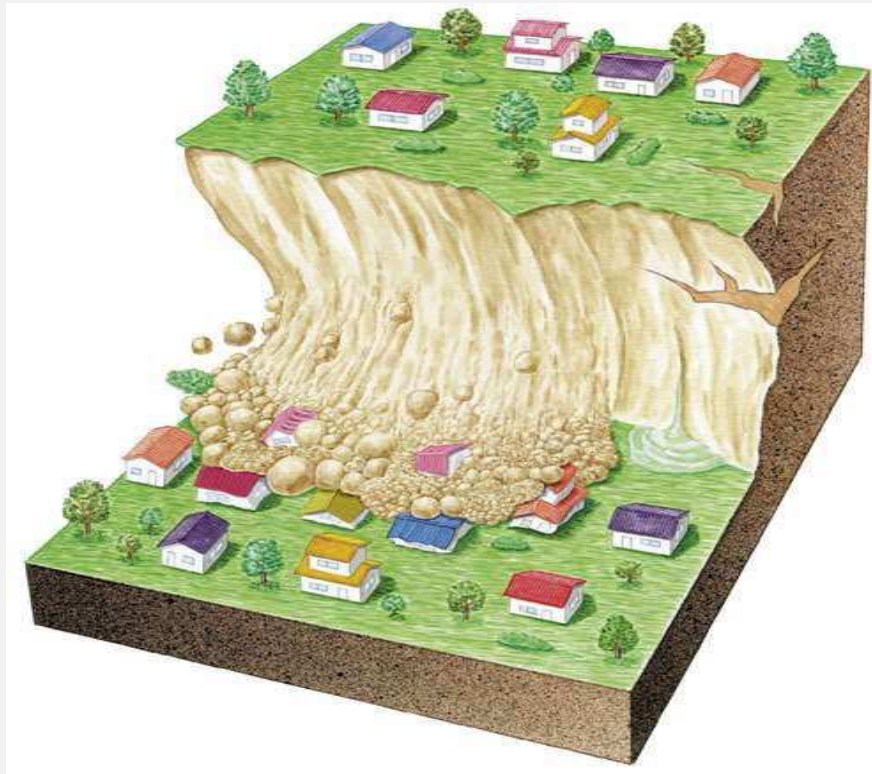
土砂災害警戒判定メッシュ情報の表示例

土砂災害警戒判定メッシュ情報の表示例（https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/）

1 ハザードマップの見方（土砂災害の種類）

がけ崩れ（急傾斜地崩壊）

地震による揺れや、大雨・長雨によって、斜面が突然崩れ落ちる現象。斜面の高さの2～3倍も離れた距離まで届くことがある。



↑平成30年9月 胆振東部地震



↑令和元年10月 台風19号相模原市

1 ハザードマップの見方（土砂災害の種類）

土石流

山腹や川底の石や土砂が、集中豪雨などによって大量の水と一体になり、下流へ一気に流れ出す現象。

土石流は時速20 km～40 kmのすさまじい勢いで襲ってくる。



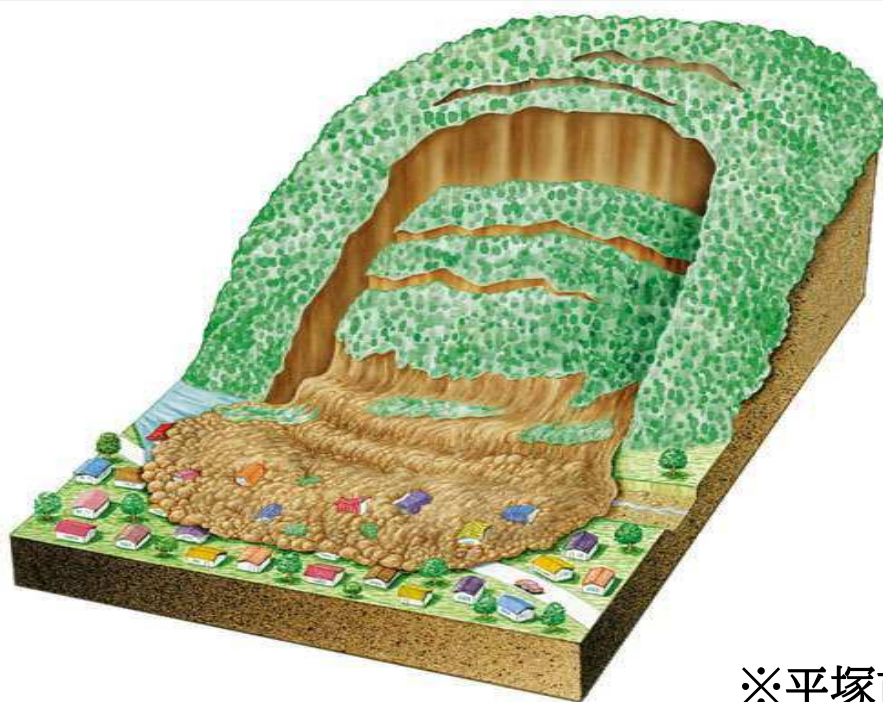
令和3年7月大雨 熱海市

1 ハザードマップの見方（土砂災害の種類）

地すべり

大雨や長雨等により雨水が地面にしみこみ、地下水の力によって持ち上げられた地面が、広い範囲にわたり徐々に動きだすものをいいます。

地下水の状況によっては地震でも発生することがあります。



※平塚市内に『[地すべり](#)』危険箇所はありません。